

ユネスコスクールチャレンジ校等応援企画

ユネスコ教育勧告と ユネスコスクールの意義

2025.12.12 [金]

16:40-18:00

教育学部棟 B103 教室

■**基調講演**：「ユネスコは2023年に教育勧告を改訂した。短縮版の名称では「平和、人権および持続可能な開発のための教育勧告」と呼ばれる本勧告は、人類の未来を創る教育の基本文書となっている。互いにつながりあうことで生き生きするという意味を持つコンヴィヴィアルな関係性が教育で大事であることなど本勧告の内容をユネスコスクールの意義にも関係させて紹介していきたい。」■**実践報告(1)**：「6カ年のESDプログラムを擁する中高一貫女子校である本校は、企業や省庁、大使館などが集まる地域特性を活かし、中2ではSDGsに先進的に取り組む企業・団体を調査・訪問する『グローバル遠足』を実施し、学んだ成果を文化祭などで発表。その取組内容と成果、更に中3シンガポール研修旅行へどう発展させるかを生徒たちが紹介します！」■**実践報告(2)**：「本校では中学3年の6月に広島への研修旅行を実施し、核兵器をテーマとした平和探究学習に取り組んだ。『①現状を知り、学ぶ ②生き方を見直す ③行動に踏み出す』というプロセスを軸に学びを深め、生徒一人ひとりが平和への思いを込めた独自のアイデアを『平和宣言』としてまとめ、発表した。本報告では、その一連の学習の取り組みについて紹介する。」

プログラム

※実践報告は、会場でのオンライン視聴となります。

16:40 挨拶・趣旨説明 関田一彦 副学長

16:50 実践報告(1) 中2グローバル遠足を通して学ぶSDGs

和洋九段女子中学校(東京都千代田区)

17:05 実践報告(2) 平和探究「私が世界を変えていく」～「①現状を知り、学ぶ
②生き方を見直す ③行動に踏み出す」プロセスを通して～

創価中学校(東京都小平市)

17:20 基調講演(実践報告へのコメント含む)

ユネスコ教育勧告とユネスコスクールの意義

風巻 浩 先生 日本国際理解教育学会理事/ユネスコ教育勧告特別委員会委員長(2025-27)

18:00 閉会の挨拶 吉川成司 教職大学院教授

■**基調講演者【略歴】**前東京都立大学教職課程センター特任教授/聖心女子大学非常勤講師(社会科学教育法、多文化共生社会論等)/聖心女子大学グローバル共生研究所客員研究員/かながわ開発教育センター理事/多文化共生をめざす川崎歴史ミュージアム設立委員会副代表等を歴任
【主な著書】『SDGs時代の学びづくりー地域から世界とつながる開発教育』(明石書店)/『ヘイトをのりこえる教室ーともに生きるためのレッスン』(大月書店)等多数



基調講演者

参加費
無料

申込 方法

■本企画について、対面参加の方の事前お申込みは【不要】です。当日、受付にて記帳の上、直接会場にお入り下さい。■オンラインでの視聴をご希望の方は、下記あるいは右記QRコードのGoogleフォームに必要事項をご入力の上、お申込みをお願いします。その後、zoom招待URLを、ご入力頂いたEメールアドレスまでお知らせします。

参加お申込みGoogleフォームへ

お問い合わせ: 042-691-9378 または susp@soka.ac.jp



ユネスコスクールチャレンジ校等応援企画

※ご記入いただきました個人情報は、本企画の運営以外の目的で使用することはありません。

主催：創価大学 教育学部・教職大学院ユネスコスクール支援委員会
後援(※申請中)：八王子市教育委員会 ユネスコスクール支援大学間ネットワーク